

2018年3月期 第1四半期 連結決算ハイライト (IFRS)

■増収増益。営業活動に係る利益は前期比26億円増と順調な滑り出し。

◇収益	1,619 億円	1.1% 増収
◇営業活動に係る利益	56 億円	85.7% 増益
◇当社株主に帰属する四半期利益	33 億円	229.2% 増益

損益の状況

(単位:億円)	2017/3期 第1四半期	2018/3期 第1四半期	前期比		2018/3期 通期	
			増減額	増減率	見通し	進捗率
収益	1,602	1,619	17	1.1%	7,000	23.1%
売上総利益	217	240	22	10.3%	-	-
販売費・一般管理費	△ 186	△ 185	0	-	-	-
その他の収益・費用	△ 1	2	3	-	-	-
営業活動に係る利益	30	56	26	85.7%	250	22.4%
利息収支	△ 5	△ 5	△ 0	-	-	-
受取配当金	3	4	1	-	-	-
その他の金融収益・費用	△ 0	△ 0	0	-	-	-
金融収益・費用	△ 2	△ 1	1	-	-	-
持分法による投資損益	△ 4	1	5	-	-	-
税引前四半期利益	25	56	31	126.9%	235	23.9%
法人所得税費用	△ 10	△ 19	△ 9	-	-	-
四半期利益	14	37	23	159.2%	-	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	10	33	23	229.2%	120	27.5%

【収益】

車両・航空セグメントが低調だったものの、鉄鋼・素材・プラントセグメントや電子・デバイスセグメントが牽引し、17億円の増収。

【営業活動に係る利益】

食料セグメントや鉄鋼・素材・プラントセグメントを中心に、26億円の増益。

【親会社所有者に帰属する四半期利益】

持分法による投資損益の良化等もあり、23億円の増益。

(注)1株当たり当期利益の通期見通し:
10月1日付の株式併合(5株につき1株の割合で併合)を考慮すると142.58円

1株当たり四半期利益 (円)	2.38	7.83	5.45	229.2%	28.52	27.5%
----------------	------	------	------	--------	-------	-------

セグメント情報

(単位:億円)	収益			営業活動に係る利益		
	2017/3期 第1四半期	2018/3期 第1四半期	前期比 増減	2017/3期 第1四半期	2018/3期 第1四半期	前期比 増減
電子・デバイス	528	554	26	16	25	9
食料	589	588	△ 0	3	14	11
鉄鋼・素材・プラント	281	333	52	△ 4	5	9
車両・航空	173	112	△ 61	13	9	△ 4
報告セグメント合計	1,571	1,587	16	28	53	25
その他(含む調整額)	31	32	1	2	3	1
総合計	1,602	1,619	17	30	56	26

【電子・デバイス】 増収増益

ICTソリューション事業は組織再編による効率化の寄与もあり、製造業、金融業向けを中心に堅調。モバイル事業は順調に推移。半導体製造装置事業は中国向け販売の拡大が寄与。

【食料】 収益横ばい増益

食品事業は順調に推移。畜産事業は市況の安定的な推移を受け好調を維持。食糧事業は国内飼料価格の回復により堅調。

【鉄鋼・素材・プラント】 増収増益

機能性化学品事業は好調に推移。鉄鋼事業は、油井管需要の持ち直しにより回復傾向。エネルギー事業は、重油販売の低迷により苦戦。プラント事業は工作機械・産業機械関連取引が低調。

【車両・航空】 減収減益

車両・車載部品事業は、順調に推移。航空宇宙事業は、航空機部品取引の前年同期好調の反動もあり低調。

資産・負債及び純資産の状況

(単位:億円)	2017/3末	2017/6末	前期末比	
			増減	増減率
総資産	4,797	4,626	△ 171	△ 3.6%
グロス有利子負債	1,338	1,312	△ 26	△ 1.9%
ネット有利子負債	554	573	19	3.4%
自己資本 (注1)	1,004	1,037	33	3.3%
内、利益剰余金	346	367	22	6.2%
内、その他の資本の構成要素合計	114	125	11	9.9%
自己資本比率 (注2)	20.9%	22.4%	1.5pt上昇	-
ネットDER (注3)	0.55倍	0.55倍	横這い	-

(注1)自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産 (注3)ネットDER=ネット有利子負債/自己資本

【有利子負債】

ネット有利子負債は19億円の増加。

【自己資本】

自己資本(資本の「当社株主に帰属する持分」)は、33億円増加。

上記の結果、自己資本比率は22.4%と1.5pt良化。ネットDERは0.55倍と横這い。

キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)	2017/3期 第1四半期	2018/3期 第1四半期
営業活動によるCF	18	6
投資活動によるCF	△ 109	△ 5
フリーキャッシュフロー	△ 91	1
財務活動によるCF	7	△ 44
現金・現金同等物の増減	△ 84	△ 44

【営業活動によるCF】

営業収入の積上げ等により、6億円のキャッシュ・イン。

【投資活動によるCF】

貸付金の実行等により、5億円のキャッシュ・アウト。

【財務活動によるCF】

借入金の返済や配当金の支払い等により、44億円のキャッシュ・アウト。

配当の状況

【2017/3期】

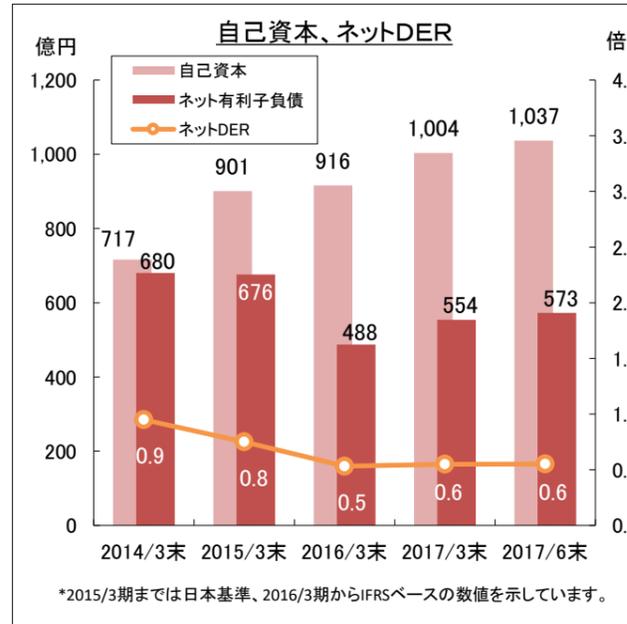
中間配当	1株当たり 3.0 円
期末配当	1株当たり 3.0 円
年間配当	1株当たり 6.0 円

【2018/3期】

中間配当(予定)	1株当たり 3.5 円
期末配当(予定)	1株当たり 17.5 円
年間配当(予定)	1株当たり 1 円

(注)期末配当予定額は、10月1日付株式併合の影響を考慮した金額

	2016/3期	2017/3期	2018/3期 (予想)
連結配当性向	23.5%	31.4%	24.5%



*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
*記載の数値は億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値が異なる場合があります。